

組合の沿革

年 月 日	で き ご と	付 記
昭和		
46. 7. 21	広域市町村圏に指定	宮城県知事
8. 2	「気仙沼・本吉地域広域行政事務組合」設立許可	宮城県指令第 3,941号
8. 7	組合管理者に廣野善兵衛気仙沼市長就任、同副管理者に勝倉三九郎志津川町長就任	
47. 2. 29	広域市町村圏計画の策定(基本構想・基本計画)	第3回組合議会議決
3. 29	組合規約一部変更の許可(共同処理事務の変更)	宮城県指令第19,309号
4. 1	広域消防発足	
〃	前気仙沼市消防本部職員55人を任用、18人を新規採用(消防職員定数155人)	
4. 10	危険物規制事務を引き継ぐ	宮城県
4. 15	消防常備化市町村の指定(郡内各町)	自治省告示第 106号
8. 4	消防職員16人採用	
12. 1	広域消防業務を開始(1本部、2消防署、1分署、4出張所)	
12. 4	消防職員15人採用	
12. 20	志津川消防署が落成	
12. 25	志津川消防署津山出張所が落成	
48. 1. 7	気仙沼消防署本吉分署が落成	
1. 18	志津川消防署歌津出張所が落成	
1. 25	気仙沼消防署唐桑出張所が落成	
1. 30	広域消防無線の各固定局・基地局が落成	
2. 1	広域消防相互応援協定締結(石巻・大崎・塩釜・登米広域)	消防隊・救急隊・災害時の派遣
3. 15	気仙沼消防署に救急自動車を配置	
3. 25	気仙沼消防署に救急自動車を配置	(財)日本自動車工業会寄贈
3. 21	広域消防相互応援協定締結(岩手県両磐地区消防組合・陸前高田市)	
4. 2	消防職員21人採用	
6. 20	救急業務市町村の指定(郡内各町)	自治省告示第119号
6. 23	廣野善兵衛組合管理者退任(気仙沼市長退任)	
7. 18	菅原雅組合管理者就任(気仙沼市長就任)	
8. 2	消防職員14人採用	
8. 23	志津川消防署に消防ポンプ自動車を配置	
10. 1	気仙沼海上保安署と業務協定を締結	船舶火災
49. 3. 2	消防職員3人採用(船舶職員)	
3. 31	気仙沼消防署『望楼』勤務を廃止	昭和12年建設、60年撤去
4. 4	消防職員10人採用	

49. 4. 15	「気仙沼・本吉地区土地開発公社」設立許可	宮城県指令第451号
4. 16	気仙沼消防署臨港出張所落成	
〃	消防艇「あさぎり」配置	東京墨田川造船で建造
50. 3. 20	公平委員会の事務を宮城県人事委員会に委託	
6. 2	消防職員1人採用	
7. 1	消防職員1人採用	
9. 11	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を配置	(財)日本損害保険協会寄贈
51. 6. 8	消防本部庁舎増築落成	
12. 2	気仙沼市大島地区に駐在員2人派遣	
52. 2. 1	広域消防音楽隊を発足(隊員25人)	
3. 30	気仙沼消防署に救助工作車を配置	気仙沼信用金庫寄贈
10. 28	気仙沼消防署と志津川消防署に作業車を更新配置	
11. 2	気仙沼消防署に指令車を更新配置	
53. 4. 1	消防職員3人採用	
4. 3	消防本部と志津川消防署の消防救急通信指令装置が完成	
6. 12	宮城県沖地震発生	
11. 17	組合規約一部変更の許可(理事会制の導入)	宮城県指令第10,629号
12. 1	管理者制から理事会制へ移行、理事長に菅原雅気仙沼市長就任、 同副理事長に勝倉三九郎志津川町長就任	
54. 4. 6	気仙沼消防署大島出張所が落成	
4. 20	消防本部に指令車を更新配置	
7. 14	新広域市町村圏計画委員会を設置	
12. 13	組合職員互助会を発足	
12. 25	消防本部に人員搬送車を配置	(有)気仙沼モータース寄贈
12. 26	気仙沼消防署に屈折梯子車を配置	
〃	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を更新配置	
55. 6. 1	志津川町・歌津町・津山町の消防職員待機宿舍が落成	
6. 10	消防本部に査察車を更新配置	
8. 28	気仙沼消防署に救急自動車を配置	(財)日本船舶振興会寄贈
9. 18	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所・津山出張所に防 火広報車を配置	
12. 19	気仙沼消防署南出張所に消防ポンプ自動車を更新配置	
56. 1. 10	消防本部に防火広報車を配置	(財)日本船舶振興会寄贈
4. 1	消防職員4人採用	
11. 30	気仙沼消防署本吉分署に査察車、志津川消防署に指令車を更新配置	
12. 14	志津川消防署津山出張所に救急自動車を配置	(財)日本損害保険協会寄贈
57. 2. 25	唐桑町の職員待機宿舍が落成	
3. 17	気仙沼消防署本吉分署に救急自動車を更新配置	
3. 19	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を配置	

57. 4. 1	消防職員3人採用	
4. 11	第11豊洋丸(ブンヤン号)アンモニア・ガス噴出事故	
7. 30	第11豊洋丸アンモニア・ガス噴出事故救助活動により県から顕彰状、(財)日本消防協会長から現場功労章を受賞	団体・消防本部 個人・4人
9. 1	同上により消防庁長官から「功績章」を受賞	同 上
12. 1	気仙沼消防署に照明電源車を配置	
58. 1. 30	志津川消防署に救急自動車を更新配置	
3. 30	本吉町の職員待機宿舍が落成	
9. 1	第11豊洋丸アンモニア・ガス噴出事故救助活動により内閣総理大臣防災功労章を受賞	消防本部
12.	地域経済活性化推進地域に指定	自治省(全国44圏域)
59. 3.	地域経済活性化計画を策定	委員20人、昭和63年度目標
3. 12	林野火災特別地域に指定	宮城県知事
4. 1	消防職員3人採用	
10. 28	第1回気仙沼・本吉地方産業まつり	気仙沼市魚市場
60. 2. 8	志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車を配置	
3. 12	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車を配置	
4. 1	消防職員3人採用	
7. 21	SAR条約(海上捜査・救助国際条約)による救助調整本部に参加	
7. 29	広域市町村圏計画(後期基本計画)を策定	
8. 1	消防職員安全衛生規程を制定	
8. 26	気仙沼消防署に化学消防ポンプ自動車を配置	(財)日本損害保険協会寄贈
8. 27	行政改革大綱を決定	
11. 25	産業医を嘱託	猪苗代勇医師
11. 26	組合職員募集退職取扱要綱を制定	
12. 20	KTV(気仙沼テレビ放送)に加入	消防本部1台
12. 27	臨時組合議会・給料表の改正	「等級」を「級」制に
”	組合議会会議録の外部委託	仙台市
61. 3. 10	気仙沼消防署に救急自動車を配置	(財)日本自動車工業会寄贈
3. 27	志津川消防署歌津出張所・津山出張所に消防ポンプ自動車を更新配置	
4. 1	消防職員2人採用	
5. 1	消防本部・気仙沼消防署合同庁舎移転用地売買契約を締結	事業用地 9人 6,213.42㎡ 代替地 6人 1,929.45㎡
10. 17	第1回気仙沼・本吉地区幼年消防クラブ大会「86 気仙沼・本吉地区幼年消防フェア」	気仙沼市南運動公園21クラブ(850人)参加
11. 27	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所に広報車を更新配置	
62. 1. 30	「広域行政検討委員会」を発足	委員長・組合事務局長
3. 9	“まちづくり産業おこし”講演と交流の集い(～3/10)	気仙沼・志津川の2会場
3. 18	気仙沼消防署に指令車を更新配置	
3. 27	消防合同庁舎移転用地造成工事完成	

62. 9. 1	気仙沼消防署に救急自動車を配置	(財)日本船舶振興会寄贈
10. 23	気仙沼消防署、志津川消防署に作業車を更新配置	
11. 17	消防本部に防災指揮車を配置	(株)アーバン寄贈
12.	行財政総合診断	
63. 2. 12	広域行政検討委員会「中間報告」	消防職員の高齢化対策等
2. 24	庁舎等建設基金条例を公布	消防本部等の移転促進
3. 24	広域観光活性化セミナー開催	気仙沼大島国民休暇村
6. 9	広域市町村圏等整備推進協議会の理事就任	菅原雅理事長
10. 7	志津川消防署津山出張所に広報車を更新配置	
11. 11	広域行政検討委員会「中間報告」	複合事務組合化
平成		
元. 1. 29	4週6休実施(条例施行)	
2. 21	気仙沼消防署に救急自動車を配置	宮城県共済農業協同組合連合会寄贈
3. 25	地域産業活性化フォーラムを開催	於本吉町
3. 30	新地域経済活性化推進地域決定通知(第2次)	平成元年度～5年度
4. 1	消防職員を気仙沼市へ2人研修派遣	高齢化対策の一環
"	組合功労者待遇条例施行	7.12交付式(13人)
"	『広域観光マップ』作製(リアス四季海岸)	圏域ネーミングを公募
2. 2. 1	広域組合の休日を定める条例を制定	
2. 28	『観光塾』—— 「民宿」	於歌津町
3. 24	勝倉三九郎組合副理事長退任(志津川町長退任)	
3. 29	消防訓練塔新築落成	訓練塔212㎡補助塔88㎡
4. 1	阿部公三組合副理事長就任(志津川町長就任)	
"	消防職員を気仙沼市へ2人身分移管	
"	消防職員を気仙沼市へ1人研修派遣	
"	消防職員3人採用	
5. 8	宮城県広域行政圏整備推進協議会事務局を担当	登米広域より引継
7. 17	広域圏活性化プロジェクト選定	「気仙沼・本吉地域文化創造プロジェクト」
11. 28	気仙沼・本吉地域広域圏シンボル・マーク(紋章)制定	理事会・議会で決定
3. 2. 25	消防本部に人員輸送車(34人乗り中型バス)を配置	
2. 26	観光塾「女将(おかみ)会議」	於気仙沼市
"	第三次気仙沼・本吉地域広域市町村圏計画策定	組合議会議決
4. 1	消防職員を気仙沼市へ1人身分移管	
"	消防職員を唐桑町・本吉町・津山町へ各1人研修派遣	
"	(財)日本消防協会へ消防職員1人派遣	期間2年
"	消防職員2人採用	
6. 18	防災センター建設事業計画承認(平成3年度～平成5年度)	国土庁
8. 1	広域文化施設運営準備室設置	広域事務局内

3 . 9 . 9	消防本部に広報車を配置	カメイ(株) 寄贈
10 . 1	消防職員1人を組合事務局へ研修派遣	
〃	消防職員1人を宮城県防災航空隊へ派遣	
4 . 2 . 28	リアス四季海岸観光塾	於唐桑町
3 . 21	大川油流失事故発生	消防職・団員災害復旧活動
3 . 31	志津川消防署、気仙沼消防署本吉分署に指令車と査察車を更新配置	
4 . 1	消防職員を唐桑町・本吉町・津山町・組合事務局へ各1人身分移管	
〃	消防職員を志津川町へ1人研修派遣	
〃	消防職員4人採用	
〃	宮城県広域航空消防応援協定締結	
7 . 6	広域防災センター、消防庁舎建設入札	工期8月～平成5年10月31日
7 . 8	ふるさと市町村圏モデル地域内定	自治省・宮城県
8 . 6	気仙沼・本吉広域防災センター新築工事 安全祈願祭	
9 . 4	ふるさと市町村圏に選定	自治省・宮城県
〃	消防本部に防火広報車を配置	(財)日本防火協会寄贈
10 . 30	組合設立、広域消防発足20周年記念式典挙行	
11 . 5	広域文化施設新築工事安全祈願祭	
5 . 2 . 1	4週8休実施	
〃	組合規約変更許可(ふるさと市町村圏計画の策定及び同計画に掲げる広域にわたる事業の実施)	宮城県指令第 303号
2 . 5	リアス四季海岸観光塾	於志津川町
2 . 8	気仙沼消防署大島出張所に連絡広報車を配置	気仙沼三菱自動車販売(株) 寄贈
4 . 1	消防職員1人を志津川町へ身分移管	
〃	組合事務局に学芸員2人採用	
〃	消防職員1人採用	
〃	消防職員定数を187人に改正	
6 . 21	熊谷和吉組合収入役退任(気仙沼市収入役退任)	
6 . 23	菅原雅組合理事長退任(気仙沼市長退任)	
7 . 12	小野寺信雄組合理事長就任(気仙沼市長就任)	組合理事会で選任
8 . 2	消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)設置工事着工	
9 . 14	佐々木操組合収入役就任(気仙沼市収入役就任)	
10 . 1	気仙沼消防署唐桑出張所に救急自動車(2B型)を配置	
10 . 26	広域防災センター、広域消防庁舎竣工	
11 . 1	広域防災センター、広域消防庁舎引き渡し	
11 . 29	組合規約の変更許可(広域防災センター、及び教育機関の設置及び管理運営に関すること。)	宮城県指令第 154号
12 . 24	第88回組合議会(臨時会)で、気仙沼・本吉広域防災センター条例議決	
6 . 1 . 28	リアス四季海岸観光塾	於気仙沼市
1 . 31	気仙沼消防署南出張所廃止	

6 . 2 . 1	広域組合事務局、消防本部、気仙沼消防署新庁舎へ移転	
〃	圏域119番統合(開通式)	
〃	気仙沼・本吉広域防災センター条例施行	
〃	気仙沼消防署南町出張所開所	
2 . 22	第89回組合議会(定例会)で、「リアス・アーク美術館条例」等議決	
2 . 28	消防緊急通信指令施設整備(Ⅱ型)	
3 . 23	気仙沼消防署に高規格救急自動車を配置	
3 . 28	リアス・アーク美術館 建築工事検査(宮城県)	
〃	第90回組合議会(臨時会)で、組合教育委員会委員の同意(5人)	
3 . 29	気仙沼・本吉広域防災センター並びに広域消防庁舎落成式	
4 . 1	県有財産使用貸借契約締結並びに施設の引き渡し	リアス・アーク美術館
〃	組合教育委員会の設置、リアス・アーク美術館条例施行	
〃	広域防災センター職員発令	全員併任
〃	消防職員7人採用	
〃	広域防災センター展示ホール一般開館	
4 . 7	組合教育委員の任命並びに第1回組合教育委員会	
4 . 15	リアス・アーク美術館職員の任命、発令	
4 . 17	唐桑町 漁火パーク「登山リフトカー」暴走事故負傷者31名	
5 . 25	救急救命士国家試験1人合格	気仙沼・本吉広域消防初
7 . 1	リアス・アーク美術館館長発令	嘱託
7 . 8	地域経済基盤強化対策推進地域に選定	自治省・宮城県
8 . 1	組合職員2人採用	
9 . 30	気仙沼消防署に救助工作車を配置	(財)日本損害保険協会寄贈
10 . 1	地域経済基盤強化計画策定(当初計画)	計画期間:平成6年度～平成8年度
〃	組合職員1人採用	
10 . 25	リアス・アーク美術館落成式典	
10 . 26	リアス・アーク美術館オープン	
11 . 13	広域防災センター入館者10,000人達成	
11 . 18	気仙沼・本吉地区土地開発公社設立20周年記念式典	於気仙沼市
7 . 1 . 17	リアス四季海岸観光塾	於本吉町
3 . 9	リアス・アーク美術館入館者10,000人達成	
3 . 20	気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車を更新配置	
4 . 1	消防本部に通信指令室、消防署に救急係・救助係、分署に警防係・予防係を設置	
〃	消防職員8人採用	
4 . 29	千葉卓朗理事退任(本吉町長退任)	
4 . 30	千葉仁徳理事就任(本吉町長就任)	
5 . 9	旅客船「くろさき」衝突事故(149人負傷)	
7 . 28	リアス・アーク美術館収蔵品購入基金条例公布	

8 . 22	緊急消防援助隊救急部隊に登録	
7 . 10 . 27	リアス・アーク美術館1周年記念式典	
12 . 1	志津川消防署歌津出張所に救急車配置	宮城県共済農業協同組合連合会寄贈
12 . 15	気仙沼消防署大島出張所に消防ポンプ車を更新配置	
8 . 2 . 2	リアス四季海岸観光塾	於気仙沼市
4 . 1	消防職員7人採用	
9 . 1	リアス・アーク美術館入館者50,000人達成	
10 . 11	消防職員委員会規則公布	
9 . 1 . 8	志津川消防署に災害対応特殊救急自動車(高規格救急自動車)配置	
2 . 3	気仙沼消防署待機宿舍移転落成	
2 . 7	リアス四季海岸観光塾	於歌津町
2 . 28	気仙沼消防署臨港出張所廃止	
4 . 1	消防職員6人採用	
〃	給料の口座振込開始	
5 . 21	宮城県広域行政圏整備推進協議会事務局を担当	登米広域より引継
6 . 23	小野寺信雄組合理事長退任(気仙沼市長退任)	
7 . 2	鈴木昇組合理事長就任(気仙沼市長就任)	組合理事会で選任
7 . 2	気仙沼・本吉地域広域圏災害時応援協定調印	
7 . 24	新地域経済基盤強化対策地域に選定	自治省・宮城県
7 . 25	志津川消防署歌津出張所に多機能型消防広報車を更新配置	
8 . 1	消防職員高齢化対策検討委員会設置	
9 . 10	新地域経済基盤強化計画策定(当初計画)	計画期間:平成9年度～平成11年度
10 . 1 . 27	リアス四季海岸観光塾	於気仙沼市
2 . 8	広域防災センター入館者50,000人達成	
3 . 1	自動車電話及び携帯電話からの119番通報受付開始	
3 . 16	気仙沼消防署に小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)配置	
3 . 31	佐々木操組合収入役退任(気仙沼市収入役退任)	
4 . 1	菅原務組合収入役就任(気仙沼市収入役就任)	
〃	消防職員6人採用	
6 . 15	志津川消防署津山出張所に多機能型消防広報車配置	
9 . 18	志津川消防署歌津出張所庁舎建設設計業務及び地質調査業務委託入札	
12 . 22	気仙沼消防署大島出張所に救急自動車(2B型)配置	
11 . 1 . 25	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車(CD-Ⅱ型)配置	
1 . 28	リアス四季海岸観光塾	於志津川町
4 . 1	消防職員5人採用	
〃	消防職員定数を197人に改正	
8 . 5	リアス・アーク美術館入館者100,000人達成	
9 . 30	水難救助用資機材を気仙沼消防署に配備	

11. 12	志津川消防署に資機材搬送車配置	
11. 12. 10	志津川消防署津山出張所に高規格救急車配置	
12. 31	コンピューター2000年問題に伴う警戒	
12. 1. 27	リアス四季海岸観光塾	於気仙沼市
3. 10	高速消防救急艇「あさざり」就航 (19t)	
3. 15	志津川消防署歌津出張所庁舎竣工・引渡	
4. 1	消防職員5人採用	
〃	組合職員1人採用	
〃	権限移譲事務の開始(煙火消費の許可事務、建設用びょう打ち銃用空砲許可事務、液化石油ガスの設備工事に関する事務)	
4. 27	気仙沼消防署本吉分署に高規格救急車を配置	
6. 28	新地域経済基盤強化対策地域に選定(期間3年)	
7. 7	気仙沼消防署唐桑出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配置	
13. 1. 25	リアス四季海岸観光塾	於志津川町
3. 26	第4次気仙沼・本吉地域広域市町村圏計画策定	組合議会議決
4. 1	消防職員6人採用	
〃	宮城県内航空消防応援協定締結	
〃	防災・消防ヘリコプター24時間運航開始	
〃	組合職員1人採用	
4. 19	畠山徳雄理事退任(唐桑町長退任)	
4. 20	佐藤和則理事就任(唐桑町長就任)	
4. 28	リアス・アーク美術館常設展リニューアルオープン	
8. 2	広域組合設立30周年	
9. 20	「宮城県沖地震長期評価」の発表に伴い、地震・津波対策検討委員会の設置	
11. 21	気仙沼・本吉地域広域テロ対策特別本部の設置・化学防護服を気仙沼消防署、本吉分署、志津川消防署に配備	
12. 18	気仙沼消防署南町出張所に高規格救急車を配置	
14. 1. 23	リアス四季海岸観光塾	於気仙沼市
3. 24	阿部公三組合副理事長退任(志津川町長退任)	
3. 25	佐藤仁理事就任(志津川町長就任)	
3. 31	菅原務組合収入役退任(気仙沼市収入役退任)	
4. 1	門澤勝雄組合収入役就任(気仙沼市収入役就任)	
〃	消防職員5人採用	
4. 15	阿部東一郎組合副理事長就任(津山町長)	
5. 20	県有財産無償譲与に係る検討委員会設置	
10. 1	高速消防救急艇「あさざり」大島係留開始	
10. 9	組合設立、広域消防発足30周年記念式典挙行	
12. 2	阿部東一郎組合副理事長退任(津山町長退任)	
12. 3	熊谷盛廣理事就任(津山町長就任)	

12. 9	牧野駿組合副理事長就任(歌津町長)	
14. 12. 10	志津川消防署歌津出張所に消防ポンプ自動車(CD-1型)を配置	
12. 13	志津川消防署に水槽付消防自動車(1-A型)を配置	
"	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防自動車(1-A型)を配置	
15. 1. 28	リアス四季海岸観光塾	於志津川町
2. 26	消防本部に指揮車を配置	気仙沼シルバー人材センター寄贈
3. 26	気仙沼消防署唐桑出張所に高規格救急車を配置	
4. 1	消防職員3人採用	
5. 14	広域防災センター入館者100,000人達成	
5. 26	三陸南地震(管内震度5弱)	
7. 11	気仙沼・本吉地域広域行政等検討委員会設置	
7. 26	宮城県北部連続地震	延べ6人を鹿島台町へ派遣(2日間)
11. 1	リアス・アーク美術館入館者200,000人達成	
11. 12	地域経済活性化対策推進地域に選定(3年間)	
11. 19	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車(BD-1型)を配置	
12. 8	志津川消防署津山出張所に消防ポンプ自動車(CD-1型)を配置	
16. 1. 28	リアス四季海岸観光塾	於気仙沼市
4. 1	消防職員3人採用	
"	組合職員1人採用	
5. 14	宮城県広域行政圏整備推進協議会事務局を担当	登米広域より引継
5. 31	リアス・アーク美術館譲与契約締結	
6. 7	リアス・アーク美術館引き渡し、引き受け式	於気仙沼市役所
9. 1	緊急通報FAX受信運用開始	
17. 1. 25	リアス四季海岸観光塾	於志津川町
2. 23	「気管挿管認定」救急救命士誕生	気仙沼・本吉広域消防初
4. 1	津山町が組合を脱退し、1市4町で組合再編	
"	組合規約変更(施行)	組合議会議員の定数を14人から12人に 変更
"	消防職員を登米市へ10名身分移管	
5. 31	門澤勝雄組合収入役退任(気仙沼市収入役退任)	
6. 1	組合収入役に職務代理(気仙沼市会計課長)	
8. 11	千葉仁徳理事退任(本吉町長退任)	
8. 16	8.16宮城県沖地震(管内震度5弱)	
9. 18	森琢男理事就任(本吉町長就任)	
9. 30	牧野駿組合副理事長退任(歌津町長)	
10. 1	志津川町と歌津町が合併し「南三陸町」となり、1市3町で組合再編	
"	組合規約変更(施行)	組合議会議員の定数を12人から11人に 変更
11. 24	佐藤和則組合副理事長就任(唐桑町長)	

12. 2	南三陸消防署歌津出張所に高規格救急自動車を配置	
18. 2. 8	南三陸消防署に消防ポンプ自動車(CD-1型)を配置	
3. 3	気仙沼消防署に災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車を配置	
3. 20	佐藤和則組合副理事長退任(唐桑町長)	
3. 23	佐藤仁組合副理事長就任(南三陸町長)	
3. 31	気仙沼市と唐桑町が合併し「気仙沼市」となり、1市2町で組合再編	
〃	組合規約変更(施行)	組合議会議員の定数を11人から10人に変更
3.	広域活動計画(暫定)策定(平成18年度～平成22年度)	
4. 1	消防職員8人採用	
5. 29	鈴木昇組合理事長就任(気仙沼市長再任)	
9. 13	リアス・アーク美術館入館者300,000人達成	
9.	特定地域活性化対策推進地域に選定	宮城県知事
10. 17	「薬剤投与の実施に係る認定」救急救命士誕生	気仙沼・本吉広域消防初
12. 26	気仙沼消防署に水難救助車を配置	
12. 21	組合規約変更(施行)	会計管理者の設置、基金の取り崩し等について規定 宮城県(市町村)指令第56号
19. 1. 22	組合規約変更(施行)	ふるさと市町村圏基金(出資金)の額の変更 宮城県(市町村)指令第74号
1. 24	気仙沼消防署本吉分署に消防ポンプ自動車(CD-1型)を配置	
3.	広域活動計画(改定)策定(平成18年度～平成22年度)	
4. 1	神谷俊一組合会計管理者就任(気仙沼市会計管理者)	
〃	消防職員7人採用(広域消防初の女性消防士誕生)	
20. 4. 1	消防職員4人採用	
6. 14	平成20年岩手・宮城内陸地震(管内震度4)	延べ63人を栗原市へ派遣(9日間)
7. 24	岩手県沿岸北部地震(管内震度5強)	
7. 28	気仙沼消防署に資機材搬送車を配置	
7. 29	南三陸消防署に指令車、気仙沼消防署本吉分署に査察車を配置	
21. 4. 1	消防職員9人採用	
5. 27	宮城県広域行政圏整備推進協議会事務局を担当	大崎広域より引継
8. 31	森琢男理事退任(本吉町長)	
9. 1	気仙沼市と本吉町が合併し「気仙沼市」となり、1市1町へ組合再編	
〃	組合規約変更(施行)(管理者制の導入)	組合議会議員の定数を10人から9人に変更 宮城県(市町村)指令第2号
〃	鈴木昇組合管理者就任(気仙沼市長就任) 佐藤仁組合副管理者就任(南三陸町長就任)	
11. 14	リアス・アーク美術館入館者400,000人達成	
12. 28	気仙沼消防署と南三陸消防署に高規格救急自動車を更新配置	

22. 4. 1	消防職員7人採用	
"	出張所に係を配置	
4. 29	鈴木昇組合管理者退任(気仙沼市長退任)	
4. 30	菅原茂組合管理者就任(気仙沼市長就任)	
6. 9	広域防災センター入館者150,000人達成	
12. 8	気仙沼消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を配置	
12.	広域活動計画策定(平成23年度～平成27年度)	
23. 1. 5	組合規約変更(施行)	ふるさと市町村圏基金(出資金)の額の変更 宮城県(市町村)指令第88号
3. 11	東日本大震災(東北地方太平洋沖地震・管内震度6弱) 消防職員10名殉職 津波及び火災により指揮車2台・資機材搬送車1台・消防艇が被災 津波により気仙沼消防署南町出張所・南三陸消防署・南三陸消防署歌津出張所が庁舎全壊 地震により気仙沼消防署唐桑出張所の敷地に沈降及び擁壁部分にクラック等が発生 地震による建物の一部損壊によりリアス・アーク美術館休館	
4. 1	消防職員13人採用	
6. 30	消防本部に高規格救急自動車を更新配置	所沢市より譲渡
11. 9	震災活動に従事した功績に対し、総務大臣表彰を授賞	消防本部
24. 2. 28	気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置	
"	南三陸消防署に消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を配置	洪(ファン)氏(台湾)寄贈
2. 13	広域活動計画(改訂版)策定(平成23年度～平成27年度)	
3. 21	気仙沼消防署大島出張所に広報車、南三陸消防署に指揮車及び資機材搬送車を配置	
4. 1	消防職員14人採用(うち女性1人)	
"	消防職員6人再任用(再任用制度を導入)	
7. 28	リアス・アーク美術館一部開館(H24.6.30 補修工事完了)	
9. 1	震災活動に従事した功績に対し、防災功労者内閣総理大臣表彰を授賞	消防本部
25. 2. 18	気仙沼消防署本吉分署に高規格救急自動車を更新配置	全国共済農業共同組合連合会寄贈
3. 19	気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を更新配置	前田道路(株)寄贈
3. 27	消防救急艇「あさぎり」竣工	
4. 1	消防指令センター及び消防救急デジタル無線施設運用開始	
"	南三陸消防署・南三陸消防署歌津出張所仮設庁舎開庁	
"	消防職員10人採用	
"	消防職員6人再任用	
4. 3	リアス・アーク美術館全部開館	
7. 1	人事評価制度開始	
9. 20	リアス・アーク美術館入館者500,000人達成	
26. 3. 28	気仙沼消防署に救助工作車(Ⅱ型)及び救助資機材を更新配置	

4 . 1	消防職員12人採用	
〃	消防職員7人再任用	
4 . 1	組合職員2人採用	
8 . 1	気仙沼消防署古町出張所庁舎開庁	
9 . 17	リアス・アーク美術館開館20周年記念式典	
10 . 25	リアス・アーク美術館開館20周年	
27 . 1 . 16	リアス・アーク美術館が平成26年度地域創造大賞(総務大臣賞)を受賞	
1 . 31	気仙沼消防署唐桑出張所・南三陸消防署歌津出張所に広報車を更新配置	気仙沼ライオンズクラブ寄贈
3 . 7	気仙沼消防署古町出張所に高規格救急自動車を更新配置	
4 . 1	消防職員11人採用(うち女性1人)	
〃	消防職員8人再任用	
5 . 20	宮城県広域行政等連絡協議会事務局を担当	大崎広域より引継
7 . 19	リアス・アーク美術館入館者600,000人達成	
9 . 9	気仙沼消防署大島出張所に高規格救急自動車を更新配置	アステラス製薬(株)寄贈
11 . 12	組合規約変更(施行)	ふるさと市町村圏基金(出資金)の額の変更 宮城県(市町村)指令第40号
28 . 1 . 1	平成27年の火災件数が広域消防発足以降、最少件数を更新(23件)	
3 . 16	広域活動計画策定(平成28年度～平成32年度)	
4 . 1	消防職員9人採用	
〃	消防職員3人再任用	
6 . 1	気仙沼消防署唐桑出張所庁舎開庁	
6 . 11	リアス・アーク美術館がアート・ドキュメンテーション学会推進賞を受賞	
8 . 30	台風第10号発生	延べ25人を岩手県岩泉町へ派遣(9日間)
12 . 21	気仙沼消防署唐桑出張所に高規格救急自動車を更新配置	
29 . 1 . 1	平成28年の火災件数が広域消防発足以降、最少件数を更新(16件)	
2 . 8	台風第10号に伴う大雨災害に緊急消防援助隊を派遣し、活動に従事した功績に対し消防庁長官より賞状が授与された	
3 . 29	気仙沼消防署にポンプ車(CD- I 型)を更新配置	
4 . 1	消防職員3人採用	
5 . 1	南三陸消防署歌津出張所庁舎開庁	